

○第258号 (1989. 3. 3) 第41回簡速静止人口表 (生命表) (1987年4月1日～1988年3月31日).....	渡邊 吉利技官 坂東里江子技官
○第259号 (1989. 3. 15) 人口関係文献集 1988	廣嶋 清志技官 白石 紀子技官 増田 恵巳子事務官 宮澤 敏子事務官
○第260号 (1989. 3. 31) 人口統計資料集 1988	廣嶋 清志技官 中野 英子技官 渡邊 吉利技官 山本 道子技官 小島 宏晃技官 石川 憲司技官 大谷 憲司技官 坂東里江子技官
「実地調査報告資料」	
○昭和62年度実地調査 世帯形成の地域差に関する人口学的調査 (1989. 3. 30).....	清水 浩昭技官 伊藤 達也技官 渡邊 吉利技官 池ノ上 正子技官
○昭和63年度実地調査 高齢人口の移動に関する人口学的調査 (1989. 3. 31).....	内野 澄子技官 若林 敬子技官 渡邊 吉利技官 山本 千鶴技官 坂井 通博技官 稲葉 寿技官
「特別研究報告資料」	
○昭和61～63年度特別研究 高齢化社会における世帯形成の地域差に関する人口学的研究 第Ⅲ報告書 (1989. 3. 31).....	清水 浩昭技官 伊藤 達也技官 渡邊 吉利技官 池ノ上 正子技官
「調査研究報告資料」	
○昭和62年 第9次産力調査報告 (結婚と出産に関する全国調査) 第Ⅱ報告書 独身青年層の結婚観と子供観 (1989. 3. 1)	阿藤 誠技官 中野 英子技官 大谷 憲司技官 金子 隆一技官 三田 房美技官
○人口問題についてのおもな数字 1989年1月版.....	人口情報部

『人口問題研究』の巻号制の復活

このたび、『人口問題研究』は、1989年4月号から巻号制を復活することになった。従来本誌は発刊以来巻号制をとってきたが、刊行が不定期になったため、1955年、第10巻第1・2・3・4号を60号とし、通巻号数に変更された。通巻号数では年次と号数の対応が明白でないため、過去の号を探索する際に不便であったが、近年、本誌の年4回(4, 7, 10, 1月)刊行が定着しており、今年、研究所創立50周年を迎えるのを一つの契機として、巻号制を復活することにしたものである。人口情報部で計算される「統計」欄は各月の号に掲載される内容がほぼ決まっております、この利用にも便利になると期待される。

この機会に、過去の巻号を以下に掲げる。11～44巻は各年度各1巻として振分けたものである。創立50周年にもかかわらず、巻数が今年度45になるのは、第2次世界大戦を含む1944—1955年の12年間に7巻(第5—11巻)が刊行されたためである。

巻 号	発行年月	巻 号	発行年月	巻 号	発行年月
1 1-9	1940.4 - 1940.12	17 [83- 84]	1961.7 - 1961.12	33 [142-145]	1977.4 - 1978.1
2 1-12	1941.1 - 1941.12	18 [85- 87]	1962.7 - 1963.3	34 [146-149]	1978.4 - 1979.1
3 1-12	1942.1 - 1942.12	19 [88- 90]	1963.7 - 1964.3	35 [150-153]	1979.4 - 1980.1
4 1-10・11・12	1943.1 - 1943.12	20 [91- 93]	1964.6 - 1965.1	36 [154-157]	1980.4 - 1981.1
5 1-10・11・12	1946.1 - 1948.4	21 [94- 97]	1965.4 - 1966.1	37 [158-161]	1981.4 - 1982.1
6 1-2	1948.7 - 1950.9	22 [98-101]	1966.4 - 1967.2	38 [162-165]	1982.4 - 1983.1
7 1-4	1951.5 - 1952.3	23 [102-105]	1967.4 - 1968.1	39 [166-169]	1983.4 - 1984.1
8 1-3・4	1952.7 - 1953.2	24 [106-109]	1968.4 - 1969.1	40 [170-173]	1984.4 - 1985.1
9 1・2・3・4	1953.11 - 1954.3	25 [110-113]	1969.4 - 1970.1	41 [174-177]	1985.4 - 1986.1
10 1・2・3・4[60]	1955.3	26 [114-117]	1970.4 - 1971.1	42 [178-181]	1986.4 - 1987.1
11 [61- 63]	1955.8 - 1956.3	27 [118-121]	1971.4 - 1972.1	43 [182-185]	1987.4 - 1988.1
12 [64- 67]	1956.5 - 1957.2	28 [122-125]	1972.4 - 1973.1	44 [186-189]	1988.4 - 1989.1
13 [68- 71]	1957.6 - 1958.3	29 [126-129]	1973.4 - 1974.1	45 1 - 4	1989.4 - 1990.1
14 [72- 75]	1958.5 - 1959.3	30 [130-133]	1974.4 - 1975.1	[190-193]	
15 [76- 78]	1959.5 - 1959.12	31 [134-137]	1975.4 - 1976.1		
16 [79- 82]	1960.6 - 1961.3	32 [138-141]	1976.4 - 1977.1		

昭和63年度人口問題研究所評議員会

人口問題研究所の昭和63年度評議員会が、村松稔（元埼玉県立衛生短期大学長）、森岡清美（成城大学文芸学部教授）、岡崎陽一（日本大学法学部研究所教授）の各評議員ならびに研究所側から所長、部長、庶務課長が出席して、1989年3月16日（木）10時30分より13時まで所長室において開催された。会議の次第を示すと次のとおりである（カッコ内は説明者）。

- | | |
|---|------------------|
| (1) 平成元年度事業計画および予算案の概要について | (所長 河野 稔 果) |
| (2) 人口問題研究所創立50周年記念事業について | (" ") |
| (3) 研究調査の実施について | |
| ア. 第9次出産力調査（昭和62年度調査） | (人口政策研究部長 阿藤 誠) |
| イ. 高齢人口の移動に関する人口学的調査（昭和63年度実地調査） | (人口構造研究部長 内野 澄子) |
| ウ. 第2回全国家族・世帯調査「家族ライフコースと世帯構造に関する人口学的調査」
（平成元年度実地調査） | (人口動向研究部長 清水 浩昭) |
| (4) 特別研究について | |
| ア. 高齢化社会における世帯形成の地域差に関する人口学的研究
（昭和61年度～63年度） | (" ") |
| イ. 家族形成モデルの開発と応用に関する研究（平成元年度～3年度） | (人口政策研究部長 阿藤 誠) |
| (5) 人口問題審議会「人口と家族に関する特別委員会」について | (" ") |
| (6) 国連の新人口推計について | (人口情報部長 廣嶋 清志) |